

小児科



診療科長
秋山 祐一

専門医資格等 日本小児科学会専門医
専門分野 京都大学 小児科 臨床教授
得意疾患 血液・腫瘍・予防接種
心身症

□ スタッフ

平成26年10月1日時点

	氏名	専門医資格等	専門分野	得意疾患
医 長	黒須 英雄	日本小児科学会専門医	未熟児・新生児	小児発達
医 長	河田 興	日本小児科学会専門医 日本周産期学会 新生児専門医 日本臨床薬理学会 専門医	未熟児・新生児	妊娠とくすり、新生児とくすり
医 長	浅井 康一	日本小児科学会専門医 日本アレルギー学会 指導医	アレルギー疾患	喘息・アトピー、食物アレルギー
医 師	石塚 哲也		小児救急	
医 師	豊田 有子	日本小児科学会専門医 日本内分泌学会 専門医	小児内分泌代謝	低身長・甲状腺・ 遺伝子解析・先天異常
医 師	北 誠	日本小児科学会専門医	未熟児・新生児/小児全般	虐待・遺伝子解析・ 先天異常
医 師	阿水 利沙	日本小児科学会専門医	未熟児・新生児/小児全般	極小・超未熟児・ 先天異常

□ 診療科の特徴

施設認定等	日本小児科学会研修施設 周産期(新生児)専門医暫定研修施設
-------	----------------------------------

1. お子さんの、心とからだの発達を重視します
2. スタッフ全員が未熟児・新生児から思春期までの診療がおこなえるよう研鑽しています
3. 小児期からもちこした疾患の診療に関与します
4. 御家族全体が健康であるように、配慮します
5. 長期入院の場合に学習の継続を重視します(院内学級併設)

□ 主な対象疾患

1. 平成12年4月から新生児集中治療室(NICU6床)を開設しました。
赤ちゃんの診療、発達の評価、育児相談を大切にしています。
2. 産婦人科と密接に協力して24時間体制で赤ちゃんの診療を行っています。未熟児出生の可能性のある場合は小児科医師全員が妊婦さんの状態を把握出来るシステムが完備しています。赤ちゃんの診断治療に超音波診断を積極的に行っています。
3. 小児科病棟(2-3病棟)では小児血液疾患、悪性腫瘍、慢性腎疾患、小児膠原病、難治性喘息、重症アトピー、神経疾患等の慢性疾患の入院治療を行います。院内学級に通学しながら治療を継続します。
4. 乳幼児の肺炎や脱水など短期の入院も積極的に取り扱っています。

□ 診療(業務)内容

受精から胎児期、分娩、新生児、乳児、幼児、小児、思春期、結婚・妊娠までのライフ・サイクルを考えて小児科診療を行います。

このすべてに関して小児科では相談の窓口になります。遺伝相談、不登校、小人症、糖尿病、肥満、等の相談を歓迎します。

初診の場合は可能であればかかりつけの先生の紹介状を是非御持参下さい。

主な取り扱い疾患は以下の通りです。

- ・新生児・低出生体重児(2500g未満)
- ・小児血液疾患(白血病、血小板減少症、貧血)
- ・アトピー性皮膚炎、気管支喘息、膠原病
- ・小児腎疾患(血尿・蛋白尿)
- ・小児感染症全般
- ・小児心臓疾患
- ・小児内分泌疾患(甲状腺疾患・低身長など)
- ・小児代謝疾患(糖尿病・副腎過形成など)
- ・小児のてんかん、発達障害

□ 診療実績(平成26年度)

入院患者数

1日平均患者数	新入院患者数	平均在院日数
14.0名	412名	12.5日

外来患者数

1日平均患者数
36.9名

□ 地域医療連携・広報活動

2015年2月8日第30回京都府小児保健研究会 理事会 秋山祐一 「思春期保健」

2014年9月20日第20回伏見臨床懇話会

1. 蛋白尿が遷延している 紫斑病性腎炎の1例:紫斑病性腎炎治療のUP-DATE

京都医療センター小児科

北誠 秋山祐一 阿水利沙 豊田有子 浅井康一 石塚哲也 黒須英雄 河田興

2015年2月28日第21回伏見臨床懇話会

1. 嘔吐を主訴としたてんかん症例

京都医療センター小児科

北誠 秋山祐一 阿水利沙 豊田有子 石塚哲也 黒須英雄 河田興 浅井康一

2. 自己免疫性肝炎

京都医療センター小児科

秋山祐一 北誠 阿水利沙 豊田有子 石塚哲也 黒須英雄 河田興 浅井康一

□ 学術活動報告(学会・研究発表など)

学会名	演者	演題
第23回母乳育児シンポジウム 2014年8月2日	黒須英雄、河田興、橋本恵	新生児回診の方法変更後での、母乳率の変化について(第2報)
第29回日本母乳哺育学会 2014年10月11日	黒須英雄	栄養方法と感染症発症率について、当院アンケート調査結果からの解析
第50回周産期新生児医学会 2014年7月13日	阿水利沙、北誠、黒須英雄、河田興、清水操、秦さおり、奥田亜起子、江川晴人	羊水中ラメラ体数を用いた新生児の呼吸障害予測についての検討
第39回近畿川崎病研究会 2015年2月5日	北誠	急性期CRP低値で経過した川崎病男児例
第68回国立病院総合医学会 2014年11月14日	黒須英雄、阿水利沙、北誠、豊田有子、石塚哲也、浅井康一、鶴田悟、河田興、秋山祐一、山田和範	当院で出生した母体糖尿病児の検討

第35回日本臨床薬理学会 2014年12月4日	河田 興、藤村 尚子、平野 慎也	新生児適応外医薬品リストの現状調査
第50回日本周産期・新生児医学 学会 2014年7月13日	河田 興、江川 晴人、阿水 利沙、黒須 英雄、清水 操、 秦さおり、奥田 亜紀子	Late preterm児の晩期鉄欠乏性貧血に対する娩出時長臍法の効果
第41回日本小児臨床薬理学 会2014年10月14日	河田 興、藤村 尚子、平野 慎也	新生児適応外医薬品リストの現状調査

投稿論文など

	タイトル・著書・雑誌名・著者
浅井 康一 他 アレルギーの臨床 34 1078-1081:2014	リウマチ熱の1男児例
河田 興 薬局 66 216-220 2014	【小児科領域の適応外使用 適切な薬物治療を行うためのポイント】 知っておきたい適応外使用Q&A(Q2) なぜ適応外使用はなくなるのか?
河田 興、北 誠、阿水 利沙、豊田 有子、 石塚 哲也、黒須 英雄、秋山 祐一 日本 小児臨床薬理学会誌 27 87-89:2014	先天性乳び胸に対するオクトレオチドの安全性に対する考察—閉塞性黄疸を経験して—
藤村 尚子、朴井 三矢、河田 興、阿水 利 沙、北 誠、豊田 有子、石塚 哲也、黒須 英雄、秋山 祐一 日本小児臨床薬理学 会誌 27:66-69 2014	京都医療センター新生児病棟における抗菌薬使用調査
阿水 利沙、河田 興、北 誠、豊田 有子、石 塚 哲也、黒須 英雄、秋山 祐一 日本小 児臨床薬理学会誌 27:63-65 2014	早期新生児期におけるビタミンK2シロップの投与方法についての見当
Suga S, Yasuhi I, Aoki M, Nomiyama M, Kubo N, Kawakami K, Okura N, Okazaki K, Ota A, Kawada K.J Matern Fetal Neonatal Med.1-5 2014	Risk factors associated with respiratory disorders in late preterm infants.
Kuboi T, Kusaka T, Kawada K, Koyano K, Nakamura S, Okubo K, Yasuda S, Isobe K, Itoh S.Pediatr Int.55:608-611 2014	Hour-specific nomogram for transcutaneous bilirubin in Japanese neonates.